

総合防災ハザードマップの活用にあたって

ハザードマップの使い方

このハザードマップには、「自分が知っておくべき危険な箇所はどこか?」、「わが家の避難場所・避難所はどこか?」、「誰に連絡するか?」など、必要な情報を書き込んでください。

そして【**あなたのハザードマップ**】を作成してください。

①危険な箇所、避難場所・避難所、避難ルートの確認

津波・洪水・土砂災害により危険が想定される範囲、最寄りの避難先と位置を確認してください。

そのうえで、自宅から避難先までの避難ルートを複数決めてください。

②災害時の対応を話し合う

①で決めた避難ルートについて、家族やご近所の方と話し合い、避難方法について確認してください。



③避難ルートを歩いてみる

避難ルートを実際に歩いて、安全に通行できるか確認してください。



災害の種類と危険区域等の設定条件

災害の種類	図示している内容	条件など
①津波	<ul style="list-style-type: none"> 想定する津波による浸水範囲 東日本大震災時の実績の津波浸水範囲 	<ul style="list-style-type: none"> 3つの津波（明治三陸津波、昭和三陸津波、想定宮城県沖連動地震津波）のシミュレーション結果より設定
②洪水	<ul style="list-style-type: none"> 対象とする河川が氾濫したときに想定される浸水範囲と浸水の深さ 平成28年台風10号のときの実績の浸水範囲 	<ul style="list-style-type: none"> 対象河川は、閉伊川、八木沢川、津軽石川、田代川、摂待川、神田川、長内川 100年に1回程度の大雨により河川が氾濫した場合に想定される最大の浸水深をシミュレーションにより設定 摂待川のみ、昭和23年のアイオン台風と同程度の大雨を想定
③土砂	<ul style="list-style-type: none"> 土石流、がけ崩れ、地すべりが発生するおそれのある範囲 	<ul style="list-style-type: none"> 現地調査、地形図などから設定

※①想定津波浸水範囲は「岩手県地震・津波シミュレーション結果（H16）」を使用し、東日本大震災時の実績津波浸水範囲は「東日本大震災津波詳細地図（日本情報地質学会）」のデータを使用しています。

※②洪水浸水範囲や深さの値は、閉伊川、八木沢川、津軽石川については、岩手県による浸水予想シミュレーションの結果を使用し、その他の河川については、岩手県の河川計画資料を参考に、宮古市独自にシミュレーションを行った結果を使用しています。

※③土砂災害の危険が想定される区域は、岩手県が作成した「土砂災害警戒区域等指定図」、「土砂災害基礎調査結果公表図」、「土砂災害危険箇所図」に基づいて作成しています。


◆このハザードマップは、あくまで想定です！！


ハザードマップに示した浸水範囲や危険区域は、一定の条件のもとで想定したものです。大きな災害を想定して作成していますが、場合によってはハザードマップに示していない範囲にも災害が起こる可能性があります。避難の際には、気象情報や防災情報の入手はもちろんのこと、避難ルートの状況にも注意しながら避難してください。


総合防災ハザードマップの記号一覧


記号一覧

避難場所・避難所

- 













津波避難場所
津波の危険から身を守るために一時的に避難する場所です。
- 

津波避難ビル
高台への避難が遅れた場合に津波から身を守るため、一時的に避難するための施設です。
- 

避難場所
洪水・土砂災害の危険から身を守るために一時的に避難する場所です。
- 




避難所
避難生活がある程度長引くと考えられる場合に、避難者が生活するための施設です。

記号

-  病院
  市役所
-  消防署・分署
  総合事務所・出張所
-  消防団
  ヘリポート
-  警察署
  防災行政無線子局
-  交番・駐在所
  主要幹線道路
-  郵便局
  市境

津波マップ

《津波による浸水範囲》

-  想定津波浸水範囲
-  実績津波浸水範囲（東日本大震災）
-  津波避難方向







《各地区における想定津波の最大遡上高と到達時間》

地区名
明治三陸地震津波の最大遡上高(津波到達時間)
昭和三陸地震津波の最大遡上高(津波到達時間)
想定宮城県沖連動型地震津波の最大遡上高(津波到達時間)





〇〇分 …3つの想定津波で予測される影響開始時間のうち最短の値

洪水・土砂マップ

《洪水による浸水範囲・深さ》

-  0.5m未満
  2.0~5.0m
-  0.5~1.0m
  5.0m以上
-  1.0~2.0m
-  実績浸水範囲（H28台風10号）

《土砂災害による危険区域》

-  著しい危害が生じるおそれがある区域
-  危害が生じるおそれがある区域
-  危害が生じるおそれがあり、今後詳細な調査を行う区域
-  土砂避難方向

(参考) 浸水の深さの程度

